

# 編修趣意書

## (教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-34	高等学校	芸術	音楽Ⅲ	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
27 教芸	音Ⅲ 701	Joy of Music		

## 1. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法第二条に定められた教育の目標を踏まえ、芸術科音楽Ⅲにおける知識及び技能と思考力、判断力、表現力等をバランスよく育成するために、次のような基本方針に基づいて編修しました。

### ①幅広い知識と教養を身に付ける

音楽に関する幅広い知識と教養を身に付けることができるよう学習指導要領に示された「内容」を網羅しました。

The contents page is divided into several sections:
 

- CONTENTS**: A large table listing chapters and their page numbers.
- ジャンル別MAP**: A map showing the distribution of genres across the chapters.
- 歌唱・器楽**: A section detailing the distribution of singing and instrumental pieces.
- 資料**: A section listing various resources and materials used in the textbook.

P.6-7

### ②基礎的な技能を確実に習得する

ソルフェージュ教材の他、各楽器の奏法などについても分かりやすく掲載し、音楽を楽しむための基礎的な技能が確実に定着するようにしました。

This page features musical notation for a solfège exercise. It includes a title 'ソルフェージュ' and several staves of music with lyrics in Japanese. The page is numbered '12' in the top left corner.

P.12

This page is titled 'Let's play The GUITAR' and features musical notation for guitar. It includes a title, a key signature, and several staves of music. The page is numbered '50' in the top left corner.

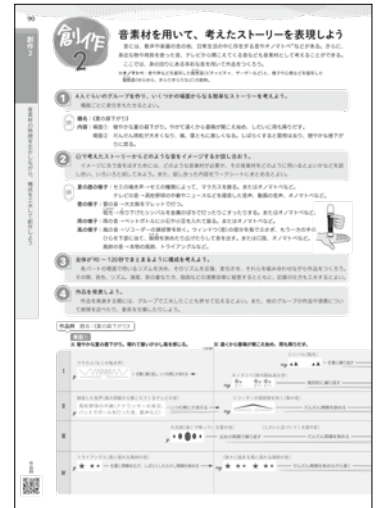
P.50

### ③個人の創造性を培う

個人の創造性を培うとともに、グループ活動によって協働しながら主体的に学習を進めることができるようにしました。



P.46



P.90

### ④自然や生命を大切に作る心や、他者を思いやる心を養う

自然や生命を大切に作る心や、他者を思いやる心を養うことができるような歌詞をもつ教材を多く取り入れました。



P.48



P.62



P.64

### ⑤我が国及び諸外国の音楽文化のよさを味わう

我が国及び諸外国のさまざまな音楽を取り上げ、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土の伝統音楽を愛するとともに、他国の文化を尊重する態度を養うことができるようにしました。



P.106



P.112

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな音楽的感性や情操を育成することのできる教材を選択・配列しました。(第一号)</li> </ul>	P.2～127
歌唱教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな言語に興味・関心をもつことができるように、英語の他、ドイツ語やイタリア語、フランス語の歌唱教材を取り上げました。また、他国の文化を尊重する態度を養えるよう配慮しました。(第一号及び第五号)</li> <li>自然や生命を大切にしたり他者を思いやったりする心を養うことのできる教材や、道徳的観点と関連付けて取り上げることのできる教材を含めました。(第一号、第三号及び第四号)</li> <li>時代を超えて親しみ、歌い継いでいくという趣旨を生かした学習が行われるよう、日本の歌曲や「子どもの歌」を多数掲載しました。また、それぞれの歌詞で歌われている風景などに情趣を感じる心を養い、自然の大切さや環境保全の意義についても考えることができるようにしました。(第一号及び第四号)</li> <li>グループ活動によって協働しながら学習を進めることのできる教材を含めました。(第三号)</li> </ul>	P.26 《Im wunderschönen Monat Mai》 P.28 《Das Veilchen》 P.30 《Vaghissima sembianza》 P.32 《Sento nel core》 P.35 《Les feuilles mortes》 P.77 《Michelle》 P.78 《I Need To Be In Love》 P.79 《Annie Laurie》 P.8 《Progress》 P.16 《星めぐりの歌》 P.18 《ロマンチストの豚》 P.20 《待ちぼうけ》 P.22 《北秋の》 P.24 《初恋》 P.48 《オワりはじまり》 P.62 《島人ぬ宝》 P.64 《アイノカタチ feat.HIDE (GReeeeN)》 P.66 《時代》 P.67 《春よ、来い》 P.16 《星めぐりの歌》 P.18 《ロマンチストの豚》 P.20 《待ちぼうけ》 P.22 《北秋の》 P.24 《初恋》 P.42 《チューリップ》 P.42 《うみ》 P.43 《どんぐりころころ》 P.43 《お正月》 P.62 《島人ぬ宝》 P.80 《ほたるこい》 P.82 《このみち》 P.66 《時代》 P.67 《春よ、来い》 P.73 《民衆の歌》(ミュージカル《レ・ミゼラブル》から) P.79 《Annie Laurie》 P.80 《ほたるこい》 P.82 《このみち》 P.84 《夜の翼》 P.85 《宇宙戦艦ヤマト》
器楽教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>各楽器の特性や基礎的な奏法を理解することができるように、分かりやすい図版と説明文を示しました。(第一号)</li> <li>和楽器の学習活動を通して、我が国の伝統音楽に親しみ、そのよさを味わえるようにしました。(第五号)</li> </ul>	P.50 「Let's play the GUITAR 1、2」 P.61 「篠笛、箏」 P.63 「三線」 P.60 《花かげ》 P.62 《島人ぬ宝》

	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ活動によって協働しながら学習を進めることのできる教材を含めました。(第三号)</li> </ul>	<p>P.36 《LINUS AND LUCY》</p> <p>P.38 《主題》(テレビ・ドラマ『古畑任三郎』から)</p> <p>P.40 〈間奏曲〉(オペラ《カヴァレリア・ルスティカーナ》から)</p> <p>P.45 《Linear Liner》</p> <p>P.46 《Clap-Pat-Tap》</p> <p>P.51 《空とぶ宅急便》(映画『魔女の宅急便』から)</p> <p>P.57 《Down By The Salley Gardens》</p> <p>P.58 《Now, O Now, I Needs Must Part》</p> <p>P.60 《花かげ》</p>
創作教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒一人一人の創造性を培うために、創作の学習目標と学習内容を明確に示しました。(第二号)</li> <li>グループ活動によって協働しながら学習を進めることのできる教材を含めました。(第三号)</li> </ul>	<p>P.88 「創作1 オスティナートを用いてピアノ曲をつくろう」</p> <p>P.90 「創作2 音素材を用いて、考えたストーリーを表現しよう」</p>
鑑賞教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまなジャンルの音楽に親しむ態度を育成し、幅広い知識を身に付けることができる教材を取り上げました。(第一号)</li> <li>作曲家の生涯を通して、時代背景や職業及び生活との関連を考察できるようにしました。(第二号)</li> <li>我が国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、我が国や郷土の伝統音楽を明確な学習の観点から学ぶことができるようにしました。(第五号)</li> <li>他国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、世界各地の伝統的な音楽を取り上げました。(第五号)</li> </ul>	<p>P.70 ミュージカル《レ・ミゼラブル》</p> <p>P.74 ロック「WHO ARE THE BEATLES? ビートルズが残したもの」</p> <p>P.92 「中世：祈りとしての音楽」</p> <p>P.93 「ルネサンス：聖なる響きによる音楽」</p> <p>P.94 「バロック：感情を表現した音楽」</p> <p>P.95 「バロック：対比を表現した音楽」</p> <p>P.96 「古典派：古典としての音楽」</p> <p>P.97 「古典派：都市市民のための音楽」</p> <p>P.98 「ロマン派：非現実を表現した音楽」</p> <p>P.99 「ロマン派：ヴィルトゥオーソの音楽」</p> <p>P.100 「ロマン派：詩と融合した音楽」</p> <p>P.101 「ロマン派：民族性を表現した音楽」</p> <p>P.102 「ロマン派～20世紀の音楽：新たな音楽美を求めて」</p> <p>P.103 「20世紀以降の音楽：さまざまな新しさを追求して」</p> <p>P.104 「ショパンの生涯と作品をたどろう」</p> <p>P.110 歌舞伎《白浪五人男》から〈浜松屋の場〉</p> <p>P.112 「日本音楽の特徴」</p> <p>P.106 「世界の祭り～収穫への祈り～」</p> <p>P.108 音楽旅行記「心に響くアラブの響き～シリア～」</p>
その他の教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い知識と教養を身に付けることができるよう、コラムや読み物を豊富に取り入れました。(第一号)</li> </ul>	<p>P.68 「Opera, Operetta, Musical」</p> <p>P.73 《レ・ミゼラブル》の時代</p> <p>P.74 ロック「WHO ARE THE BEATLES? ビートルズが残したもの」</p> <p>P.108 音楽旅行記「心に響くアラブの響き～シリア～」</p> <p>P.113 「ルールを守って音楽を楽しもう」</p> <p>P.114 「楽典」</p>
口絵資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>西洋音楽について幅広い知識と教養を身に付けることができるような図表や読み物を取り上げました。(第一号)</li> <li>生命を尊び、自然を大切にす心や、我が国の伝統と文化を尊重する態度を養うことができるよう、日本各地に伝わる民俗芸能を取り上げました。(第四号及び第五号)</li> </ul>	<p>P.2 「西洋音楽の流れ」</p> <p>P.126 「THE CAVE」</p> <p>P.4 「日本の民俗芸能」</p>

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

#### ①コロナ禍でも活用できる歌唱・器楽教材

歌唱や器楽の活動が制限される場合でも有効に活用できる、手拍子やボディーパーカッションによる教材を含めました。

P.45

P.46

#### ②音楽の特徴と社会との関わりを理解することのできる特集ページ

「ビートルズ」の曲の音楽的特徴や社会との関わりを理解することのできるページを設けました。

P.74-76

#### ③他国の音楽文化をより身近に感じることのできる「音楽旅行記」

シリアの伝統的な音楽について、実際に現地を旅した学生の旅行記を掲載し、他国の音楽文化をより身近に感じ、音楽的視野を広げることができるようにしました。

●各曜日 사용되는魔法

日	月	火	水	木	金	土
パウンド	シガ	イラク	ヒジャズ	ラスト	カー	パヤシ

P.109



# 編修趣意書

## (学習指導要領との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-34	高等学校	芸術	音楽Ⅲ	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

芸術科音楽Ⅲの学習を通して、生徒の「資質・能力」を育成します。

- ①音楽のより深い知識及び技能の習得
- ②個性豊かな思考力、判断力、表現力等の育成
- ③学びに向かう力、人間性等の涵養

### ①音楽のより深い知識及び技能の習得

音楽Ⅰ及びⅡで習得した知識及び技能を基盤として、生徒がより深く音楽を理解することのできる教材を選択しました。

#### 《待ちぼうけ》

歌唱教材と日本語の歌詞の歌い方についてのコラムが一体となったページ

This page features the musical score for '待ちぼうけ' (Waiting for No One) by Schubert. The score is presented in a standard musical notation format. To the right of the score, there is a vertical column of Japanese text. This text provides context and instructions for singing the Japanese lyrics, including information about the song's origin and performance techniques. The page is numbered P.20-21.

P.20-21

#### 「ソルフェージュ」

音楽の基礎的な能力の定着を図るページ

This page is dedicated to 'ソルフェージュ' (Solfège), a series of musical exercises designed to strengthen fundamental skills. It includes various rhythmic patterns, scales, and melodic lines. The exercises are presented in a clear, step-by-step format, suitable for classroom instruction. The page is numbered P.12.

P.12

This page features the musical score for 'Im wunderschönen Monat Mai' (In the beautiful month of May) by Schubert. The score is presented in a standard musical notation format. The page is numbered P.26.

P.26

This page is titled 'ロマン派 詩と融合した音楽' (Romanticism: Music fused with poetry). It features a piano illustration and a section titled '選作曲集(詩人の歌)' (Selected Song Collection (Poet's Song)). The page includes musical notation and text explaining the connection between poetry and music in the Romantic era. The page is numbered P.100.

P.100

#### 《Im wunderschönen Monat Mai》

「ロマン派：詩と融合した音楽」

歌唱教材とも関連付けながら、文化的・歴史的背景との関わりを意識して鑑賞することのできるページ

## ②個性豊かな思考力、判断力、表現力等の育成

生徒一人一人が主体的に学習に取り組むことにより、それぞれの個性豊かな思考力、判断力、表現力等を育成することのできる教材を掲載しました。

### 「ピアノやギターで伴奏を作ろう」

コード・ネームをもとに伴奏を作るための具体的な手引き



P.54-55

### 「創作」オスティナートをを用いてピアノ曲をつくらう」



P.88

## ③学びに向かう力、人間性等の涵養

生活や社会の中の多様な音や音楽の働き、音楽文化に対して、生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことのできる教材を掲載しました。また、二次元コードを介して参考資料を視聴することによって、より広がりのある学習になるようにしました。



P.74

ロック「WHO ARE THE BEATLES? ビートルズが残したもの」  
世界にさまざまな影響を与えたビートルズの音楽について、社会の動向などと関連付けて考察することのできるページ

### 音楽旅行記

「心に響くアラブの響き～シリア～」  
人々の生活や文化と音楽との関わりについて、実感をもって学ぶことのできるページ



P.108



P.35



P.50

《Les feuilles mortes》/「Let's play the GUITAR」  
学習をサポートする参考音源や参考資料にアクセスすることのできる二次元コード







